

ウェブセットアップによる各パラメータの設定に関して

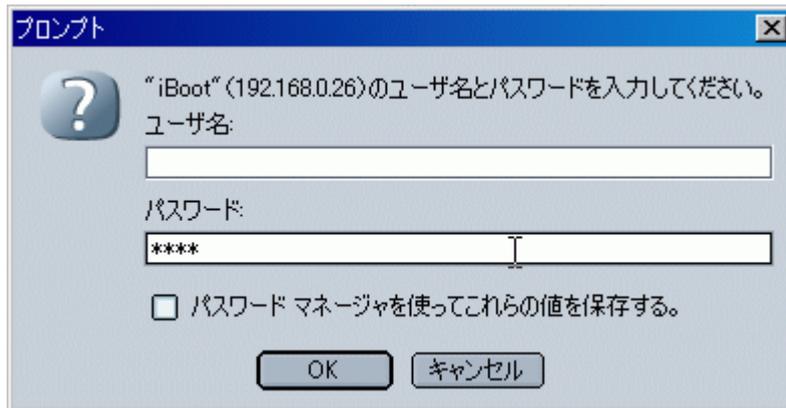
1. IP アドレスの設定

ウェブセットアップ画面にアクセスする前に IP アドレスを設定します。「[IP アドレスの設定の手順](#)」に従い、アドレスを設定してください。

2. ブラウザを起動し、iBOOT の IP アドレスを(工場出荷時 [192.168.1.254](#)) URL 欄に入力するとパスワードの入力画面が表示されます。

工場出荷時のパスワードは **PASS** です。

現在の状態が表示されます。



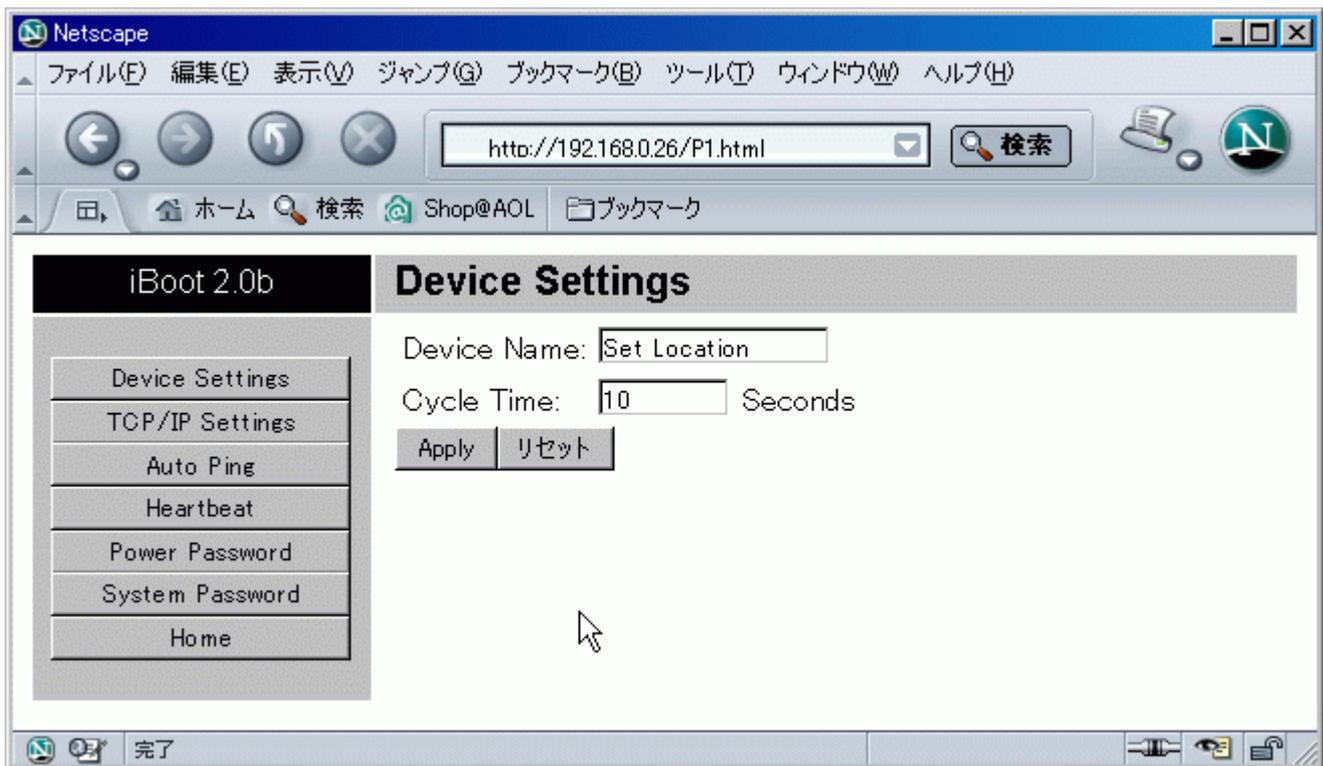
A screenshot of a Windows-style dialog box titled "プロンプト" (Prompt). It contains a question mark icon and the text: "iBoot" (192.168.0.26)のユーザ名とパスワードを入力してください。 (Please enter the user name and password for "iBoot" (192.168.0.26)). Below this are two input fields: "ユーザ名:" (User name) and "パスワード:" (Password). The password field contains "****". There is a checkbox labeled "パスワード マネージャを使ってこれらの値を保存する。" (Use password manager to save these values). At the bottom are "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons.

パスワードが受け付けられると現在のステータスを表示する次の画面が表示されます。

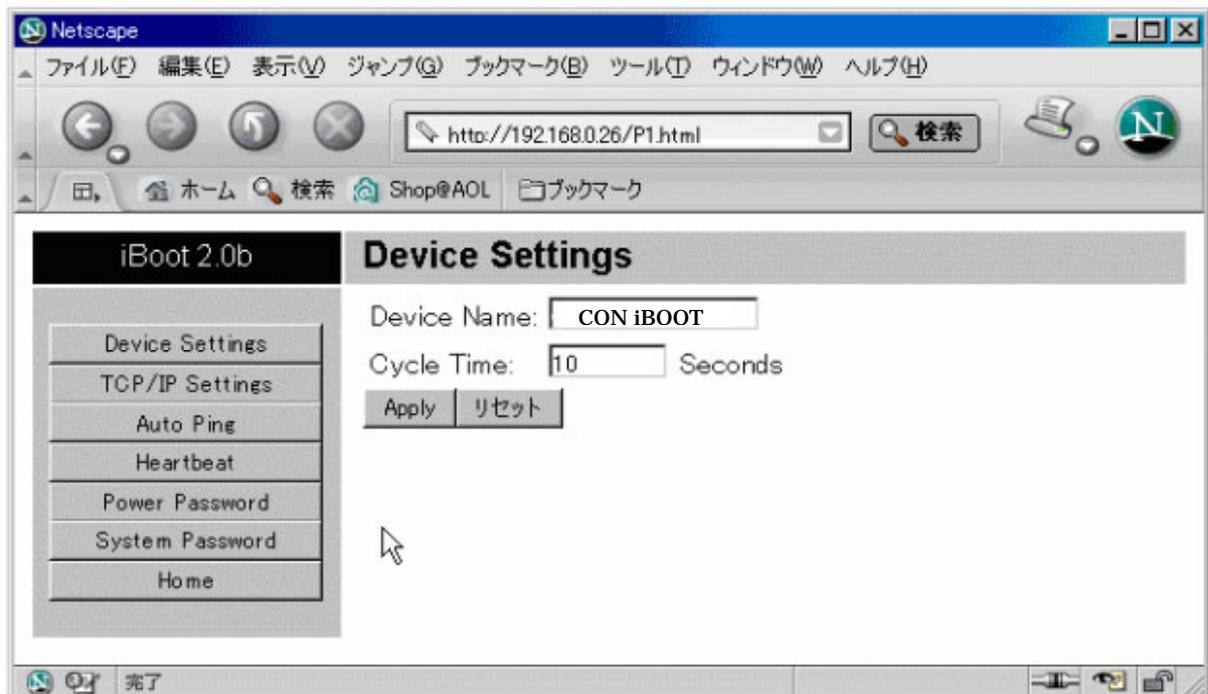


3. デバイスに関する設定例

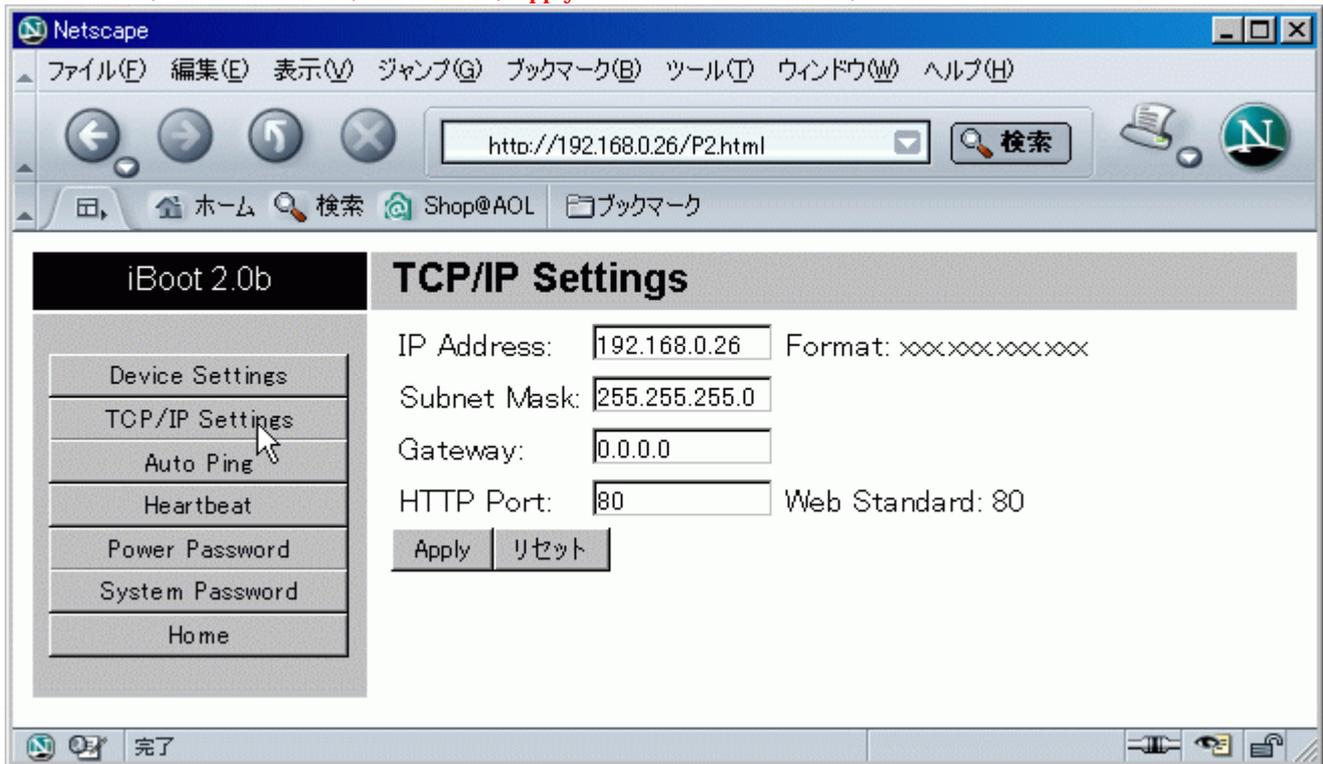
Setup ボタンをクリックするとデバイス設定を行う画面が表示されます。ここでは、デバイス名と電源リセットを行う際の切り換えの長さを指定します。



4. デバイス名には任意の名前をつけることができます。

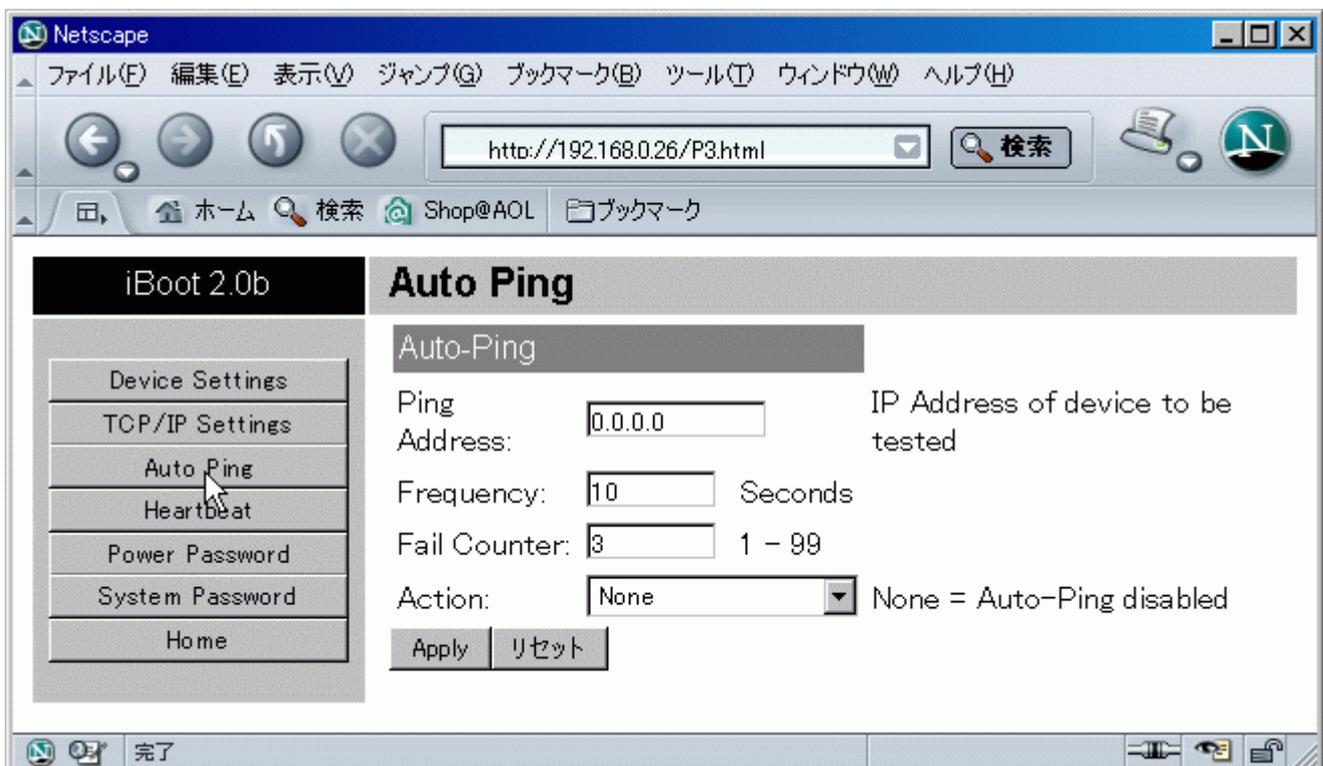


5. TCP/IP Setting ボタンをクリックするとネットワークに関するパラメータの設定画面が表示されます。ここでは IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、ウェブセットアップの使用する HTTP のポート番号を変更できます。変更する場合は、値を入力し、Apply ボタンをクリックします。



6. Auto Ping ボタンをクリックすると、オートピン愚に関する設定画面が表示されます。

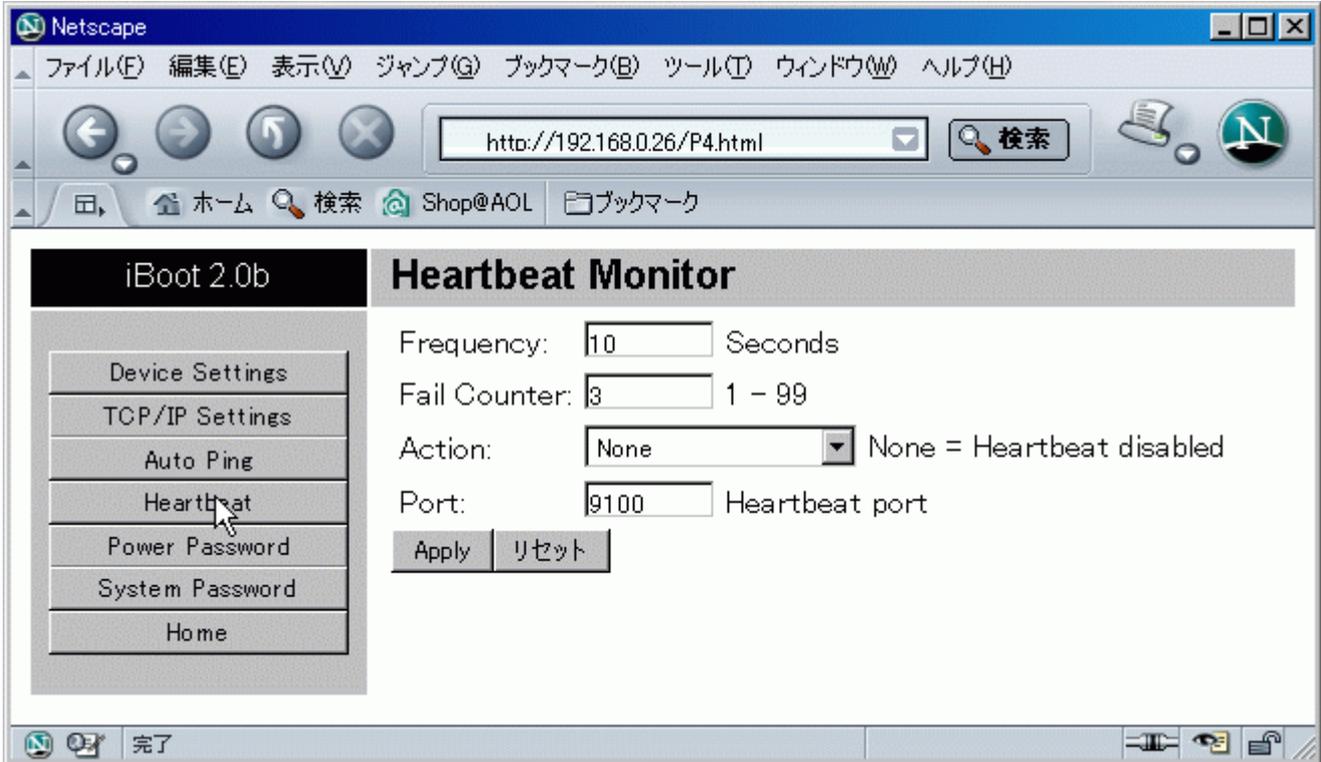
- ping を送る機器の IP アドレス
- ping を送る頻度
- 故障と判定するまでの無応答の回数を指定できます。



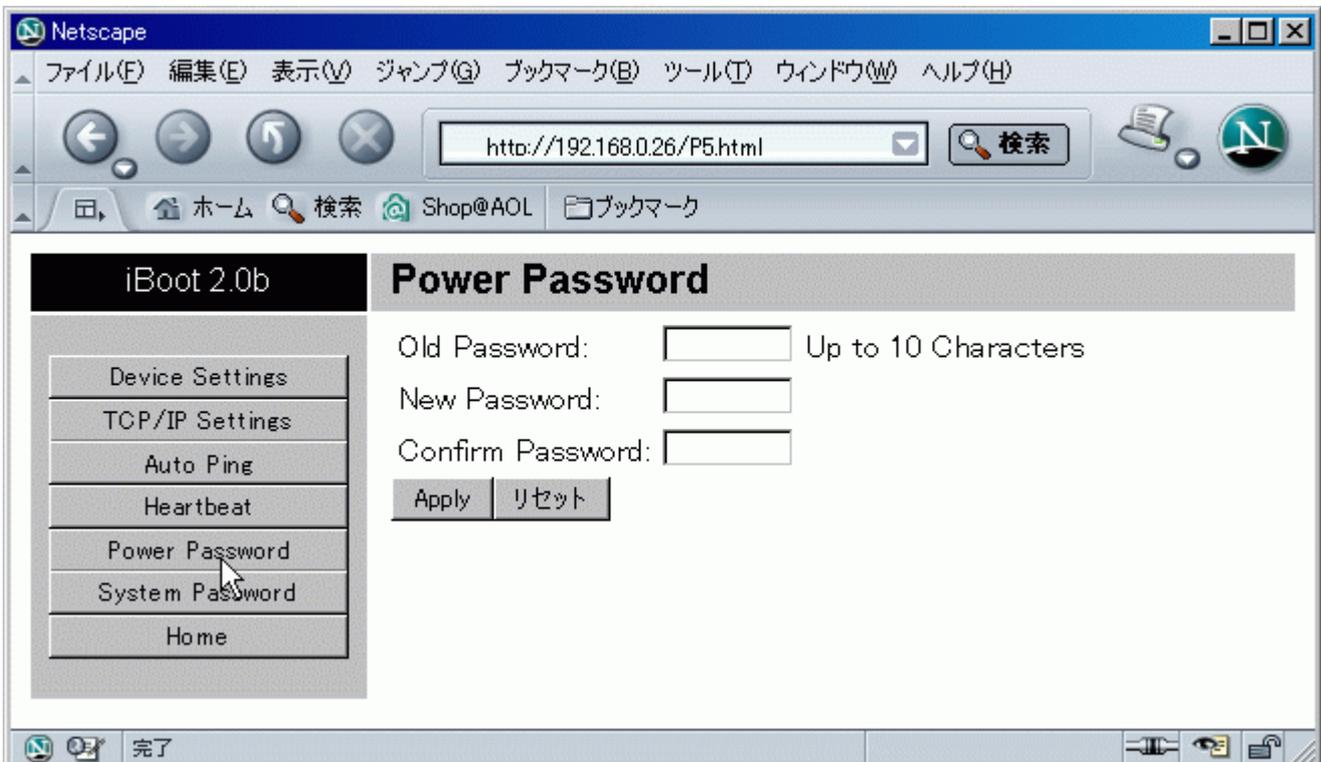
7. Heartbeat ボタンをクリックすると、ハートビートに関する項目を設定できます。

- 受信頻度
- 故障と判定するまでの回数
- 判定後の操作
- ハートビートを受け取るポート番号

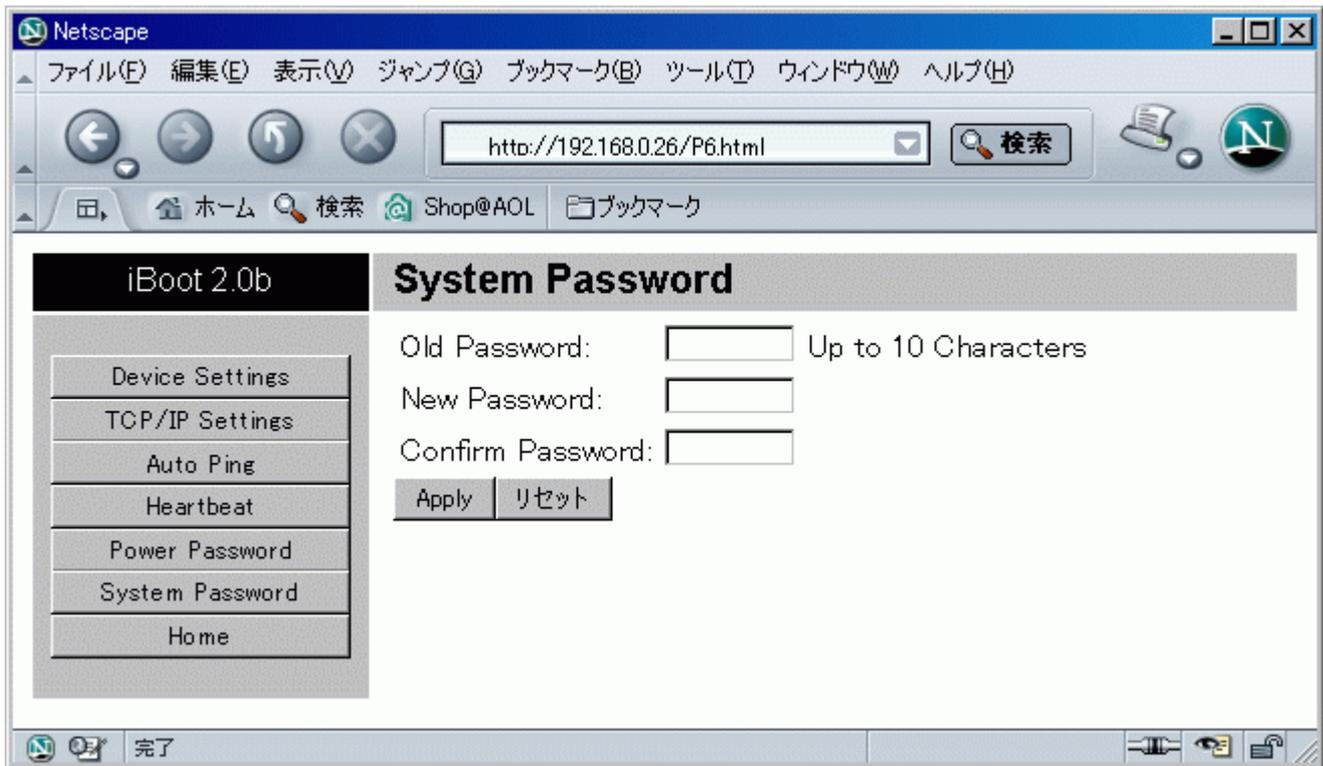
を設定します。iBOOT はこれらの設定に従い、ハートビートパケットを受信し、送信元の機器の状態を判定します。



8. ON/OFF 操作を行うために必要となるパスワードを設定します。



9. システム設定を変更するためのパスワードを変更します。



10. Home ボタンをクリックすると現在の状態を表示する画面に Power ON ボタンをクリックすると、スイッチが入り、表示は次のように変わります。

